

# 寺報

龍正寺

〈日なた55号〉



〈平成24年 12月〉

宝龍会  
護持会

# 夢

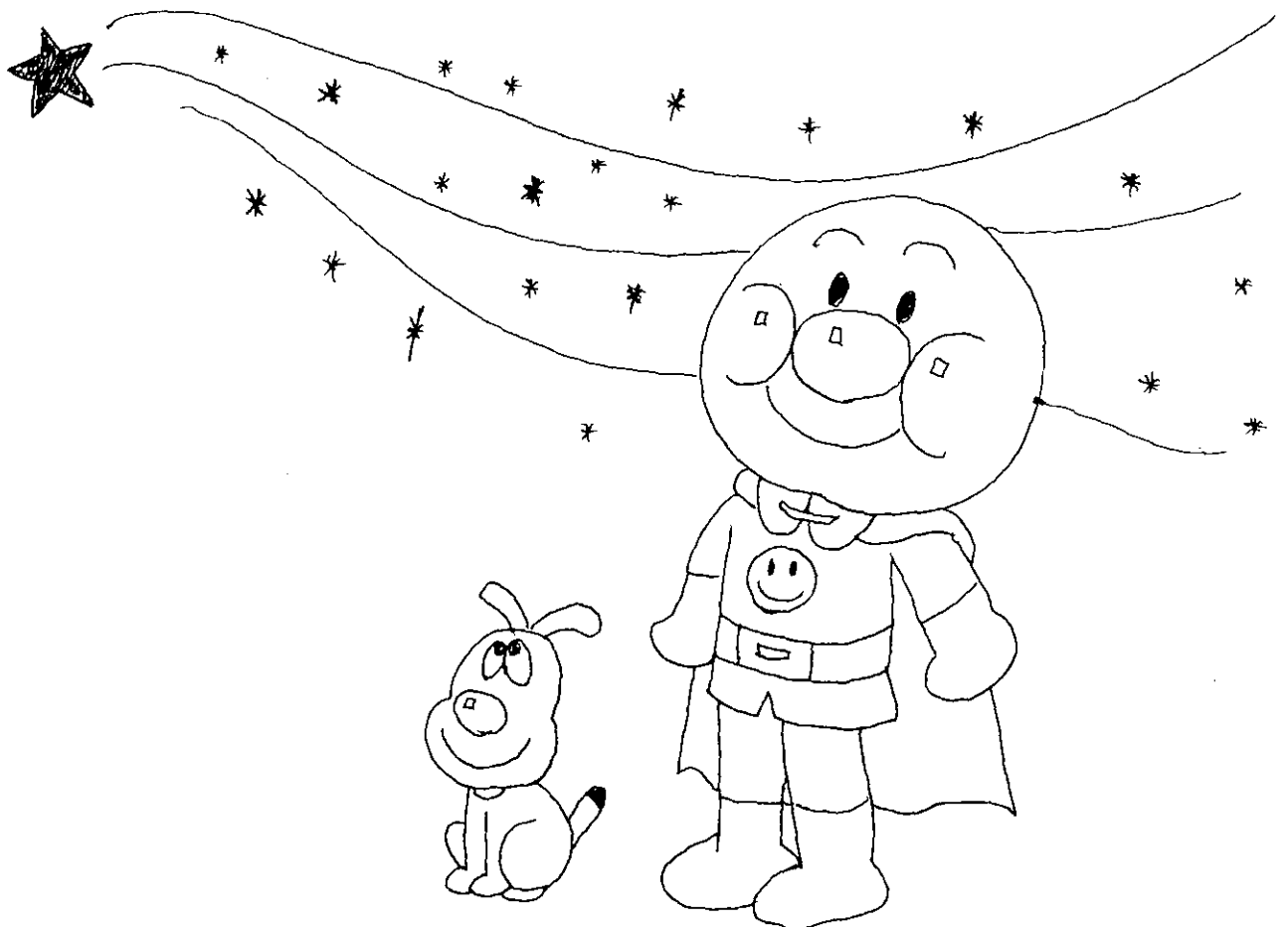
突然ですが、皆さん、夢はありますか？ 私は学生時代、何になりたいというものがなく、部活動の影響で栄養士の養成学校に通ったものの就職は事務職。やりたいもの、やりやすい事がある人が羨ましいと思ったりもしていました。

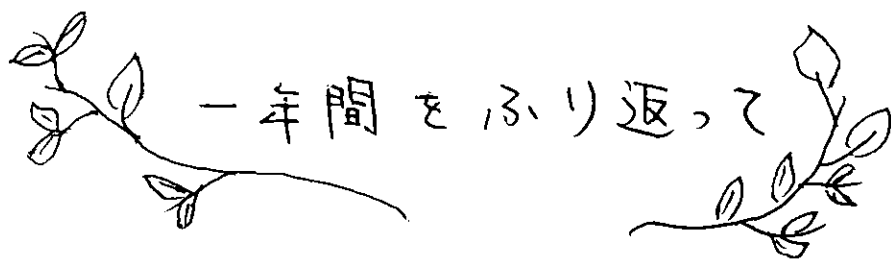
先日、盲学校の弁論大会で、14才の学生がこんな話をしていました。自分は、どうしても駅員さんになりたい。進路相談でそう話すと、先生は電車の扉を締める時には、遠くの車両まで目で確認しなければならぬ…乗車券の確認も、素早く、正確にできなければ、お客様に迷惑をかけてしまうんだよ…と答えられたそうです。遠回しに難しいよと言わねているように聞こえますが、その子の気持ちはますます強くなり、障害者雇用について調べていたり出来る事を探してたりしたそうです。「夢は叶えるためにあると言いますが、全員が全員そうではない」と。ただ、すぐに諦めてしまうのではなく、出来る努力をして、それで進路を変更する事は、諦めではなく、前進だと話していました。とても心に残る弁論でした。

私も、つい数ヶ月前から保育士の資格取得に向けて勉強を始めた。子育てしながらの勉強は大変ですが、時間をどう使おうかと考えながら机に向かっている自分が「何かいいなあ…」と思っています。そして、まずは叶えた「夢」が出来た事が「有難いなあ、幸せだなあ」と感じています。来年8月の試験に向けて、精一杯頑張ります!!

最後になりましたが、一年間「日なた」を手にとって頂き、ありがとうございました。

よいお年をお迎え下さい。





一年間をふり返って

早いもので今年も後1ヶ月になりましたね。

年々早く感じるのは不思議ですね。師走に入ると空気がバタバタしてくると思うので、無事に新しい年が迎えられるようにしたいですね😊

今年は私にとっても色々な事がありました。今、新たな挑戦でヘルパーの学校へ行き、先月から介護の仕事をさせてもらっています。挨拶や人との触れ合いなどお寺で学んだことが、とても役にたっているなあと感じます。

パソコンなどが苦手なことばかりで"悲鳴をあげています"が、周りの人達が温かく見守って助けてくれるのが"お陰様だ"なあと感じています。

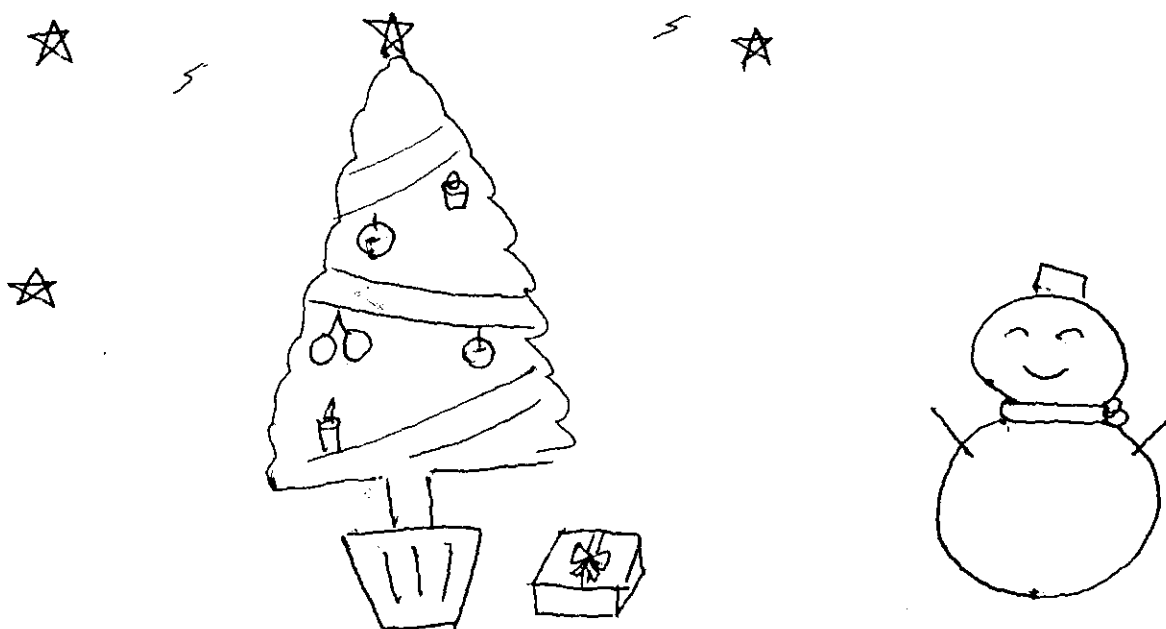
40歳を過ぎて勉強している自分が"なんだ"か変な感じですが、嬉しく思えます。

頭でいっほい考えるより、人はいくつになってもや  
ってみようと思うタイミングと行動が前に進める  
めかもしれませんね。

今はあたふたして一日が終わっていく感じで  
すが、やっぱり人と人が触れ合っていく事は  
幸せを感じます。

この日あなたを今年も一年間、読んで頂けた事、感  
想などを伝えて頂けた事、心より感謝して  
います。

お体を大切によい年を迎えて下さい♡



# ♡ 変化の年...感謝 ♡

今年も早いもので残りの年がになりましたね。  
1年が"あっという間に過ぎて"しまう様に感じます。  
皆様にとってどんな年になりましたか？ 良い年になりましたか？

我が家は 娘の幼稚園入園や 私自身も仕事を始めたり... 生活の中で大きな変化の1年になりました。 昨年とは全く違う生活に慣れるまでは 大変な事もたくさんありましたが" 家族の協力や周りの人達の助けもあり本当に有り難さを感じた年になりました。

生活の中で変化が起こる事は 有難い事です。

新しい事へ一歩踏み出す時は誰でも小布かたり迷ったりしますね。 その時にどの方向へ進むか決めるのは最終的には自分自身の気持ちです。

迷った時こそ感情的にならずに心を落ち着かせる事が大切ですね。

自分の思うようにならない事はたくさんあります。でもそういう時こそ普段気が付けない事に気が付いたり学ぶ事が出来たり・・・見える事もありますよね。(^^) 川貞調に進める事は有り難い事ですが行き過ぎてしまうと大切な事を見逃さずしてしまふ事もあるかもしれません。

きっと辛い事を乗り越える為に元気が回復した後はきっと良い事があるはずですよ。私はそう信じています。

どんな時もマイナスに考え過ぎない事！一歩ずつでも前へ進む気持ちが必要ですね。

毎日を大切に生きていきたいと思っております。

今年も「日な日」を読んで頂き誠に有り難うございました。心より感謝いたします。

寒い時期になりました。体調には十分注意して下さい！  
。。。皆様良いお年をお迎え下さい。。。。

やった!! 願っかかったよ♡

♡ 次世へ伝える...♡  
それが偉せとなる

「平成 24年」は皆様にとってどのような1年だったでしょうか?

我が家は報恩感謝・変化の1年でした。

主人の父の13回忌、祖父の50回忌と御供養の年でもあり、私の就職、息子の結婚と健躍の年でもありました。

特に息子の人生の門出を迎える事は私の大願でしたので感無量でした。

息子は8カ月の早産で1730gしかなく、医師には1週間もつかどうかわかんないと言われていました。

しかし、彼は小さな体で頑張ってくれました。3カ月間保育器の中で育ち、この手で抱いた時の彼の小さな、こわいような体を今も忘れる事は出来ません。

19才の若い母親の私は、小さな息子と共に30年間を成長しながら生きて来ました。

息子には「強くあれ」と少し厳しかったかもしれないです。



「男として大地にしっかりと足を付けて生きてほしい」と願って育てました。

そのせいか、些か頑固で融通のきかない息子ですが…。この頃は彼をみるたびに思うのです。

良くここまで育てくれた。「ありがとう」親の私が言う親にバカがつくと思いませんか…。心の優しい親思いの息子です。私は母親として、何もしてあげていません。でもこれだけは自信を持って言えます。「あなたを思う愛だけは今もこれから変わりませんよ。…」と。

これからは人生のハコトナーと一緒にこの不安定世の中への出航です。家庭を築き、守っていかなくてはいけない。時には嵐の日もあるかもしれません。どちらに逢えばいいのか途方に暮れる時があるかもしれません。こんなはずではなかった…。と思う事もあるでしょう。しかし、決して一人ではありません。二人で支え合い乗り越えて下さい。それでも迷い困った時は、私達には日蓮大聖人様が見守って下さいます。南無妙法蓮華経が逢おへき導きをしめて下さるでしょう。

私はとても安心してゐます。この時世の中で、若い二人が、何か困った時、苦しい時に乗り越えるチャンスを手えて頂ける寺院がある事、そして日蓮大聖人のお教え法華經の導きを伝える事が出来て、喜び、感謝でいっぱいです。次の世代へ倅せも繋ぐと言う事は、子供達が迷い、困った時に手を出し救い出す事が親の愛ばかりではなく、自分でその困難を克服する知恵や力を見出す事とお教える事こそ、最上の愛だと思ふのです。法華經の「三宅の火宅」、かどの「七つの子とえ」のように…。それが本当の我が子の倅せ、我が家の代々を繋ぐ事になると思ひます。

来年は今年の能躍をよりステップアップした1年にしたいと思ひます。

人生はまたまたここからです。

皆さんは来年どのような1年にしたいですか？

自分次第でこのようにもなると思ひませんか。

この1年拙い文章を読んで頂きありがとうございます。来年も懲りずに頑張ります。よろしくお願ひします。

# <12月寺院行事内容>

12月13日(木)	午前10時エリ	}	宗祖日蓮聖人報恩会
			釋尊成道会
18日(火)	"	}	鬼子母尊神)
			七面大明神)祈禱会
			大古又尊天祈願会
31日(月)	午後11時45分エリ		年越読誦会

# <12月の予定>

12月3日(月)	各々の時間で	清掃、準備活動
12日(水)	}	お供物準備
13日(木)	法要終了後	片付け、準備
17日(月)	各々の時間で	清掃、準備活動
18日(火)	法要終了後	お供物準備
28日(金)	各々の時間で	片付け、準備
30日(日)	午前10時エリ	清掃、準備活動
		飾り付け